

城下まちづくり 通信

第4号

 事務所
 上田市諏訪形 JA城下店
 電話 0268-75-0152
 FAX 0268-75-0337

台風19号は、10月12日から13日にかけて記録的な大雨、強風をもたらし、県内を流れる千曲川を中心に大規模な氾濫、大災害となりました。

上田市でも千曲川左岸の堤防の一部が崩れ、別所線鉄橋の橋桁部分が落下するなど未曾有の事態となり、城下地区の住民に避難指示が出されました。

風水害により、当地区においても広い範囲で停電、屋根瓦の損壊など被害が出ました。被害に遭われた方々に心よりお見舞申し上げます。

城下まちづくり未来会議では、8月と9月に城下防犯防災協議会の事業として防災訓練など、防災に向けた取り組みを行いました。改めて「日頃の備えの大切さ」を実感しました。

今後とも地域住民の皆様と一緒に安全・安心な地域づくりに努めてまいります。

9月7日
城下地区防災センター

第8回 城下地区防災訓練・防災講演会の実施 — みんなでつくろう安全・安心のまち —

9月7日(土)城下地区防災センターにおいて、城下防犯防災協議会の年次計画に基づき、今年で第8回目となる城下地区防災訓練を実施しました。

城下地区の全自治会から55名の皆さんが参加、「土のうの作成」と「土のう積み」訓練を行いました。

上田市消防団第6分団員の御指導・御協力のもと1袋20キロ、全部で180袋の土のうを作成し、防災センター北側まで運搬、積み上げの訓練をしました。

なお、作成した土のうについては、各自治会用として10~15袋を持ち帰り、保管していただきました。

砂と土のう袋を無償にてご提供いただきました、塩澤産業様と上田市土木課様に御礼申し上げます。



防災講演会を行いました



防災訓練に引き続き、同センターにおいて防災講演会を行いました。

上田市危機管理防災課防災担当係長・林秀宣氏に講師をお願いし、「上田市の防災対策について」のお話をお聞きしました。



*各人の避難行動の原則 「自分の命は自分で守る。」
 お互いの努力で安全・安心な地域をつくりましょう。

城下地区防犯・防災協議会 視察研修

8 月 23 日（金）城下地区の防災計画の策定に向け、先進地である飯田市への視察研修を行いました。

当日は、飯田市危機管理室の次長補佐兼防災係長・後藤武志氏からご講話を賜り、大変有益なお話をお聞きすることができました。

今後、ご提供いただいた「地区防災計画の手引き」を参考に、城下地区防災計画を策定してまいります。



講和の要点

- ◎飯田市は、過去の大火、昭和 36 年の豪雨災害を経験していることに加え、懸念される南海トラフ大地震への備えなど住民の防災意識が高い。
- ◎「自分の命は自分で守る」との住民意識が高い。
- ◎長野県森林総合センターが考案したCS立体図を利用したの山地崩壊危険地の防災対策が有効である。
- ◎地域の地質調査を知りたいときは、地質学芸員に聞くことが有益である・・・等々



小中学校の避難訓練 ……自分の命を自ら守る行動……

城下地区の小中学校において、今年 2 回目の避難訓練が実施されました。城下まちづくり未来会議からは、沓掛会長ほか役員が参加しました。

各学校、毎回被災の想定を変えるなどそれぞれ工夫し、実践的な訓練の内容となっていました。先生方の事前の指導が徹底され、私語なく整然と短時間で避難場所の校庭・体育館へ避難できました。

実施日 _____

| | |
|-------|-------------|
| 城下小学校 | 9 月 3 日（火） |
| 南小学校 | 9 月 4 日（水） |
| 第四中学校 | 8 月 30 日（金） |



【写真上】南小学校 訓練のようす

【写真左】城下小学校 訓練のようす